



国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所

資料提供先

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

夏休みに向けて 佐波川の水辺に危険がないか点検します ～今年はドローンも用いて「安全利用点検」を行います～

河川は、水辺空間としての親水・レクリエーション機能を持ち、誰もが自由に利用できる場となっています。このため、河川の利用者が多くなると予想される夏休みを前に、安心して水辺を利用させていただくという観点から、施設管理者、河川協力団体等と合同で、佐波川の親水施設について「水辺の安全利用点検」を実施します。

取材可能な

点検日時：令和3年7月16日（金）13時30分～15時00分

（小雨決行：雨天の場合は中止します）

取材場所：防府市迫戸町地先ほか 佐波川河川敷2箇所

（詳細は別紙-1「水辺の安全利用点検取材場所」のとおり）

参加者：山口県防府警察署、防府市消防本部、防府市職員
河川協力団体（佐波川に学ぶ会、佐波川SDGs）
防災エキスパート

国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所職員

■取材を希望されるマスコミの方は、当日13時30分までに直接集合場所へお越し下さい。

■取材当日のスケジュールと集合場所、駐車場等については【別紙-2】に記載しております。

（なお、佐波川における水辺の安全利用点検については取材当日を含め、複数日、複数箇所で行うこととしています。）

【問い合わせ先】 国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副 所 長（河川）

やまがた こういち

山形 浩一

【担 当】河川管理課長

みつい しんすけ

光井 伸典

電話番号 （0835）22-1890

わだ やすまさ

【広報担当窓口】計画課長

和田 康正

事業について詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>



ツイッターにて最新情報などを配信しています。

https://twitter.com/mlit_yamaguchi

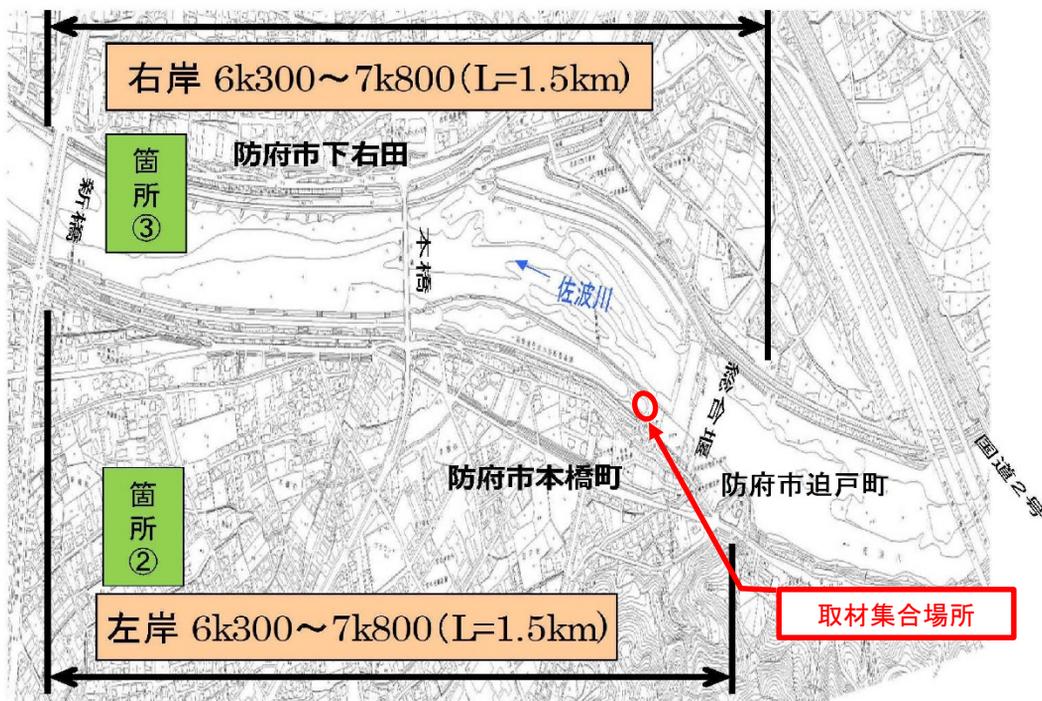
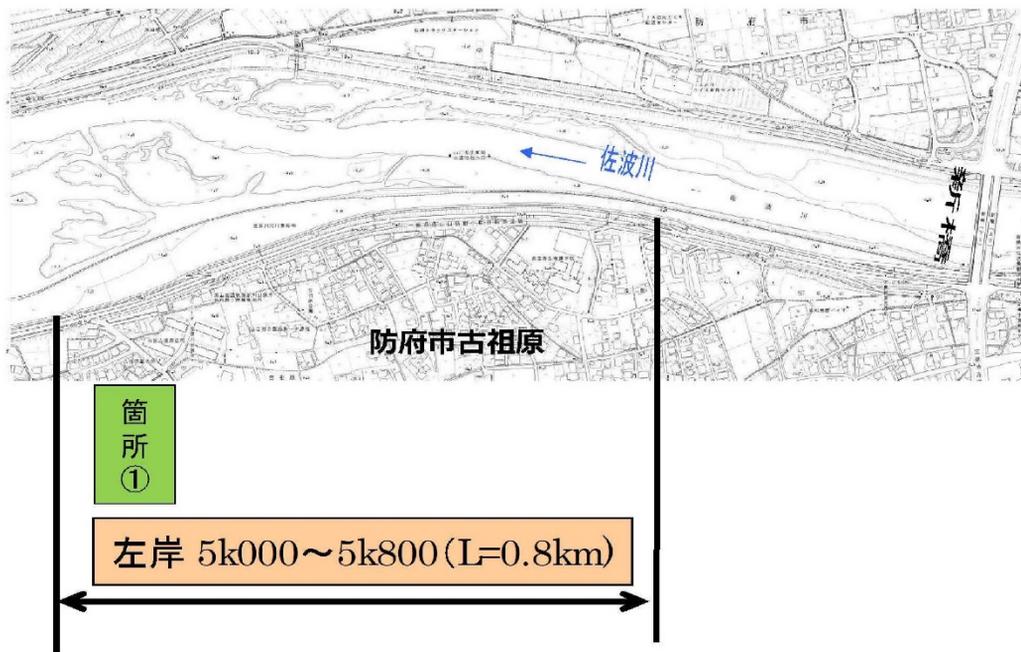


佐波川の日々の情報をツイッターで配信しています。

https://twitter.com/mlit_sabagawa



水辺の安全利用点検 取材場所



水辺の安全利用点検 実施内容説明

水辺の安全利用点検とは・・・

河川に整備した水辺の楽校等の通路、階段、高水敷や低水護岸等の陸上部(水際を含む)を対象として転落や落下、陥没や損傷部等へのはまり込み等の利用者に危険を生じさせる箇所がないかを重点的に点検するものです。

防災エキスパートとは・・・

阪神・淡路大震災を契機に、災害時におけるボランティアの果たす役割の重要性が認識され、平成8年1月に公共土木施設等の被害情報の迅速な収集等をボランティアとして行う「防災エキスパート制度」が発足されました。

水辺の安全利用点検 取材日のスケジュール

令和3年7月16日(金)

- | | |
|--------|---------------------------------|
| 13:30～ | 始めの挨拶、点検内容の説明 |
| 13:45～ | ドローンによる空中からの視認困難箇所点検 |
| 14:10～ | 電子カルテ(リマディス)を活用した徒歩による目視点検(左右岸) |
| 14:40～ | 点検参加者(警察、消防)への点検結果取材 |
| 15:00 | 終了(予定) |

取材集合場所へのアクセス図

会場 防府市迫戸町地先 防府総合用水堰下流

駐車場 防府市迫戸町地先 防府総合用水堰下流(佐波川左岸河川敷)



過去の水辺の安全利用点検及びその後の対応例

点検時の状況



護岸が水に浸かっている際に、段差が分かりづらいため、踏み外したり、滑り落ちるなどのおそれがありました。



緊急対策



マーカーで護岸の端部を着色し、視認性を向上させることによって、段差の位置を分かりやすくしました。

※写真は同じ場所ですが、水位が異なります（下側の方が水位が低くなっています）。

